

機関紙「^{どうらく}働楽」

シルバーだより

～ シルバー人材センターと一緒に **楽**しく **働**きましょう ～



令和3年度 シルバー・スポ・フェス(R3.10.23 開催時撮影)

第34号

2022年7月発行



公益社団法人 久御山町シルバー人材センター

〒613-0043 京都府久世郡久御山町島田ミスノ19-1

TEL 075 - 633 - 5500 FAX 075 - 633 - 5533

ホームページ <http://kumiyama-sjc.com/> メール kumiyama@sjc.ne.jp

令和 4 年度 定時総会開催報告

令和4年度定時総会は、去る6月10日(金)午後1時30分から久御山町ふれあい交流館「ゆうホール」において、京都府山城広域振興局長様、久御山町長様をはじめ多数のご来賓と、24名の会員が出席して盛大に開催することができました。

(構成員総数453名の内、出席者24名、委任状提出者308名、書面表決提出者6名)

稲村理事長の挨拶に始まり、多年に渡り会員としてご活躍いただいた24名(10年表彰者18名、20年表彰者6名)の方々に会員表彰が行われました。次に、ご出席いただきましたご来賓の方々を代表して、京都府山城広域振興局長 稲垣勝彦様、久御山町長 信貴康孝様、町議会議員 中井孝紀様よりご祝辞をいただきました。続いて、ご列席



されている方々のご紹介を行い、公益社団法人京都府シルバー人材センター連合会長 松本建次様の祝電を司会者が代読しました。

本会は、定款第24条の定めにより、稲村理事長が議長となり、議案の審議に入りました。議案全てが賛成多数により承認・可決され、午後2時50分に中村副理事長の閉会挨拶で終了しました。



理事長あいさつ要旨

本日ここに、公益社団法人久御山町シルバー人材センターの令和4年度定時総会を開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

本日は、京都府山城広域振興局長 稲垣勝彦様、久御山町長 信貴康孝様、久御山町議会議員、中井孝紀様を初め、来賓の皆様方には、公私何かとお忙しい中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

また、日頃より当シルバー人材センターの運営に対しまして、格別のご指導とご支援を賜っていることに、この場をお借り致しまして重ねてお礼申し上げます。

会員の皆様におきましても多数の出席を頂き、本総会が盛大に開催できますことに、お礼を申し上げます。

この2年間において、コロナ禍により「緊急事態宣言」、「蔓延防止等重点措置」が発せられ、この影響により定時総会を、3密が重ならないよう、会員の皆様に出席を控えていただき、やむなくセンターの会議室で開催いたしました。

今回、このように開催できますことを大変喜んでいるところです。

さて、シルバー人材センターを取り巻く環境は、経済状況におきまして、コロナウイルス感染拡大及びロシアの暴挙により景気の停滞感がとりざたされていますが、幸いにも、当センターは、会員数及び契約金額も、順調に伸びております。

当センターの実績としまして、会員目標数 470 人でありましたが、473 人となりました。契約金額は受託事業と派遣事業と併せ 240,000 千円余り、対前年度比 14,100 千円余りの増となり、14 年連続の対前年度増を達成することが出来ました。

このように成果を挙げることができましたのも、関係機関のご支援とともに、会員の皆様のご協力の賜物であり、厚く感謝申し上げます。

ますます本格化する超高齢化社会に対応のため、当シルバー人材センターが目標とするところは、久御山町における高齢者の中核的な活動拠点としての存在感を発揮することにあります。

令和元年度に中期事業計画(令和2年度～6年度の5年間の計画)を策定いたしました。令和4年度は計画の3年目となり、この計画の目標に向かって事業を遂行していきます。

今後ともシルバーの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」のもと、多くの高齢者が自立した生活を目指し、社会の担い手として長年にわたって培ってきた知識や経験、能力を活かして、地域社会の一員として活き活きと、安全に働くことができる、そして様々な社会活動に参加し、地域に貢献できる価値のある団体を目指し、更なる飛躍をめざして参りたいと考えております。

今後におきましては、会員様には仕事並びに日ごろの生活を元気に頑張っていたいただきたいと思います。

最後に、当センターに対しまして、会員の皆様の尚一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、令和4年度定時総会開催の挨拶といたします。



理事長 稲村 正樹

定時総会議案及び報告

議案第1号 令和3年度事業報告について

議案第2号 令和3年度収支決算について

原案どおり承認されました。(実績は下記のとおり)

議案第3号 理事長に対する権限委任(案)について

議案のうち、内容に変更をきたさない軽微な事項の修正及び違算、誤字の修正、並びに行政庁の指示による修正の権限を理事長に委任することであり、承認されました。

報告第1号 令和3年度収支予算の変更について

報告第2号 令和4年度事業計画及び収支予算について

令和4年度事業目標数値

● 会員数【年度末(令和5年3月31日)】

500名

(内、女性の登録割合 45%=225名)

● 契約金額合計額

265,000千円

(請負・委任 225,000千円、派遣 40,000千円)

● 就業延人員【派遣含む】

60,000人日

● 安全就業

無事故



令和3年度事業実績報告

● 会員数【令和4年3月末】

473名 (対前年 +33名)

(男：262名、女：211名)

● 粗入会率【60歳以上に対するの入会率】

8.4% (町総人口：5,608人)

● 就業延人員【派遣含む】

53,473人日 (対前年 +2,298人日)

● 受託件数【派遣含む】

2,556件 (対前年 +10件)

● 契約金額【派遣含む】

240,083千円 (対前年 +14,108千円)

令和4年度事業計画

① 会員数の増加をめざして

② 事業の拡大をめざして

③ 会員の就業機会の適正化をめざして

④ 職域班の充実をめざして

⑤ 会員間及び地域における

ネットワーク形成をめざして

⑥ 組織運営の改善と

健全財政の継続をめざして

⑦ 安全就業の徹底

「無事故」をめざして

令和4年収支予算

令和4年度収支予算

(単位:千円)

項目		予算額
経常収益	受託事業収益	225,000
	労働者派遣事業等受託収益	6,800
	高齢者活躍人材確保育成事業収益	100
	受取会費	582
	受取補助金等	20,278
	受取負担金	3,115
	その他収益	124
	経常収益計	255,999
経常費用	事業費	249,675
	管理費	6,324
	経常費用計	255,999
当期経常増減額		0

令和3年度は、昨年度と同様に日本国内に限らず、世界的に低迷した年となり、当センター事業運営に大きな影響を及ぼし、苦渋の判断を迫られ、対応に苦慮した1年でありました。年度末会員数は、目標数470人を3人超え、473人となり、前年度末比較33人の増員となり、事業収益では、240,083千円余(請負200,704千円余、派遣39,379千円余)で目標金額には達していませんが、前年度比較14,108千円の増額となりました。会員登録者数及び事業収益(契約額)は過去最高値となりました。

一方、安全就業面では「事故ゼロ」を目指していましたが、5件発生をいたしました。今後も会員一人一人に注意喚起を行い、安全就業の徹底に努めなければなりません。

また、念願でありました事務所内の老朽箇所の改修を行い、事務所が明るくきれいになりました。

その他、事業等については、着実に実施することができました。

委員会・部会の活動

当センターは、更なる「飛躍」と「充実」を目指し、定款第53条に基づき、理事による【委員会・部会】を設置しています。

第2次中期事業計画(令和2年度～6年度)では、大きな目標を立てており、その目標達成のために、令和3年度も各部会の活動を行いました。

目標の達成に向かって、理事及び職員一同は、“全力”で活動していきます。会員皆さまの尚一層のご理解とご協力をお願いいたします。

計画の目標と実績 (中期事業計画)

当シルバー人材センターの社会的地位の向上を図るとともに、地域社会に貢献する愛される団体、事故の無い、足腰が強く総合力の充実した組織づくりを目指す。

① 会員数 (単位:人)

年 度	第 1 次				第 2 次				
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目 標	350	360	380	400	440	460	480	500	520
実 績	340	370	395	421	440	473	500(目標)	-	-

② 契約金額 (単位:百万円)

年 度	第 1 次				第 2 次				
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目 標	174	190	215	220	236	252	268	284	300
(請負等)	(161)	(162)	(185)	(190)	(203)	(216)	(229)	(242)	(255)
(派遣)	(13)	(28)	(30)	(30)	(33)	(36)	(39)	(42)	(45)
実 績	184	204	209	224	225	240	265(目標)	-	-
(請負等)	(158)	(176)	(183)	(196)	(192)	(201)	(225)	-	-
(派遣)	(26)	(28)	(26)	(28)	(33)	(39)	(40)	-	-

③ 年間就業延人員 (単位:千人日)

年 度	第 1 次				第 2 次				
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目 標	48				55				
実 績	46.2	50.3	51.2	52.4	51.1	53.5	60.0(目標)	-	-

④ 安全就業(事故件数) (単位:件)

年 度	第 1 次				第 2 次				
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目 標	無事故				無事故				
実 績	6	13	1	3	6	5	0(目標)	-	-



委員会・各部署の役割

委員会等名	所掌事務(委員会等設置要綱 第4条・第5条 第1号及び2号)
総轄委員会	①理事会に関する事 ②センターの運営に関する事 ③中期計画の企画・立案に関する事 ④理事の研修計画に関する事 ⑤部会への指導・助言及び部会間の調整に関する事
総務部会	①会員の福利厚生に関する事 ②広報全般及び企画に関する事 ③広報紙の編集・発行に関する事 ④地域班に関する事 ⑤地域行事・社会貢献事業参画の企画立案に関する事 ⑥その他総務全般に関する事
事業部会	①会員拡大に関する事 ②仕事の拡大に関する事 ③適正就業に関する事 ④職域班に関する事 ⑤安全就業全般に関する事 ⑥その他事業運営等に関する事

委員会・各部署の構成

(敬称省略)

委員会等名	委員・部会員の氏名(担当等)	事務局(担当課)
総轄委員会	中村勝之(委員長)、田村務(副委員長)、高田博和、徳田幸一 4名で構成	総務・事業課
総務部会	徳田幸一(部会長)、高月裕子(副部会長:会員福利厚生担当)、近久光代(広報・地域班担当) 3名で構成	総務課
事業部会	田村務(部会長)、田口一文(副部会長:安全就業担当)、飛田泰啓(仕事・会員拡大担当)、 中村正(職域班担当)、藤本美行(仕事・会員拡大担当) 5名で構成	事業課

事務局体制

課名	担当	氏名
事務局	局長	近藤 敏夫
総務課	課長	豊原 千佳
	専門職員	佐賀 美恵子
事業課	係長	宅瀬 智一
	主査	中西 健太
	主事	吉野 真史

職員の異動について

★退職者
(令和4年6月30日付)

事務局次長
末廣 健志

★採用者
(令和4年7月1日付)

事業課
吉野 真史
(よしの まさし)



当センターの職員として採用されました。これから会員の皆様のご指導を賜りながら頑張っていきますので、何卒よろしくお願ひいたします。

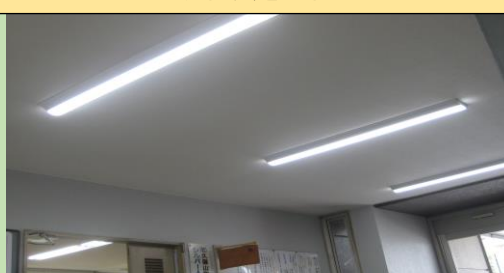
事務所改修について

事務所改修工事の為に平成26年度より積立していた資金を取崩し、事務所改修工事を行いました。希望が叶わなかった箇所もありますが、改修内容の一部についてご紹介します。事務所に是非お立ち寄りください。

開扉から自動ドアになりました



照明器具を取替ました



談話室をリニューアルしました



トイレが男女別になりました



令和4年度 「地域班」 班長の紹介

(敬称省略)

御牧地区		佐山地区		東角地区	
1班	小西 茂信	1班	下元 照重	1班	佐竹 眞
2班	中嶋 義幸	2班	佐野 貞子	2班	田村 完次
3班	飛田 泰啓	3班	樋口 竹雄	3班	中田 花折
		4班	河原崎 満子	4班	吉田 暢子
		5班	炭本 博美	5班	植田 カヅ子

郵便物は各班長がお届けします。
ご理解・ご協力をお願い致します。

「会員獲得大作戦」 本年度も決行！

会員紹介に対する協力者への活動費



1名につき5千円の支給は、本年度も継続して実施しています。
ご協力をお願いします。

令和4年度 会費のお願い

会費額 年額 1,200円

お忘れの方は、できるだけ早く
納入していただきますよう、お願い
いたします。



「就業報告書」はお早めに!!

速やかに提出してください

就業の締切日以降、センターまで
(郵送・持参・FAXのいずれか)
提出してください。



毎日 "安全就業"

安全就業を心掛けましょう

- ・健康には常に注意しましょう
- ・帰宅までは仕事のうち、交通事故に気をつけましょう



インボイス制度について

令和5年10月1日から消費税法の改正が行われ、インボイス制度が導入されます。現行では課税事業者か免税事業者に関わらず、すべての取引において「仕入税額控除」が認められているため、センターは会員が支払う配分金に関して消費税納税の必要がありません。しかし、導入後は、税務署に申請して登録を受けた課税事業者のみが適格請求書を発行でき、それを受けることで「仕入税額控除」が認められることとなります。

配分金には消費税が含まれている為、会員の皆様が適格請求書を発行できない限り「仕入税額控除」が認められず、その分の消費税を皆様の代わりに納付しなければなりません。すなわち、センターとしては、多額の費用が必要となり、今後のシルバー運営に多大な影響が生じることとなります。今後、導入までにどのような対策を講じていくのかを検討していく予定です。

⚠️ 新型コロナウイルス関係 ⚠️

新型コロナウイルス感染症の対策を！！

日常生活も徐々に平常に戻りつつありますが、再び感染者が増加しており、手を抜くことはできない状況であります。会員の皆様には、コロナに負けないで健康には十分留意していただき、仕事や日常生活などで頑張っていただきたいと思います。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、会員並びにご家族皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

★ シルバー会員のための情報誌 ★

シルバー会員の方だけが受けられる、様々な行事やサービス等を掲載した「情報誌」を発行し、先日郵送にて会員の皆様にお配りさせていただきました。

「会員になってよかった」「会員で居続けたい」と思ってもらいたいと検討し、作成したものです。

お得情報が満載ですので、是非、一読していただき、ご活用ください。皆様のご利用お待ちしております。

<ご注意>
ご利用の際は、年会費の納入が必須となります。

